

# 令和7年度 前期 学校評価アンケート結果について 千葉市立平山小学校

保護者の皆様には、平素から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力いただきました学校評価アンケートと、児童対象に行った学校生活アンケートの集計が終わりましたので、報告させていただきます。

<評点方式→そう思う(4点)、やや思う(3点)、あまり思わない(2点)、思わない(1点)>

※ 総点数を人数で割り、4点満点で表記しています。

## 保護者による学校評価アンケート

	No.	評価項目	評定平均
学校全体	1	学校全体の雰囲気が明るく、生き生きと活力がある。	3.60
	2	一人一人の子供が大切にされている。	3.50
	3	教職員がチームで子供たちの支援・指導にあたっている。	3.43
	4	地域に開かれ、信頼されている。(各種たより・ホームページ等)	3.29
思いやり(学校生活・道徳)	5	教師は子供の話をよく聞き、理解しようとしている。	3.47
	6	社会生活に必要な協力、責任などの道徳性が身に付いている。	3.22
	7	友達の気持ちを考えたり、よさを認めたりでき、思いやりが育っている。	3.35
	8	友達の言動に左右されないで、行動できる。	2.94
	9	気持ちのよいあいさつが進んででき、「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える。	3.08
	10	物や自然を大切にする。	3.30
よく考える(学習)	11	教師は子供の学ぶ意欲を高めわかりやすい授業に努めている。	3.44
	12	読書や宿題、家庭学習に進んで取り組んでいる。	2.97
	13	人の話をきちんと聞き、自分の考えを正確に伝えることができる。	2.86
	14	自分で考えて、友達と積極的に話し合っている。	3.06
	15	学習内容が身に付いている。	3.11
	16	自分がやるべきことは、根気強く最後までがんばる。	3.05
健康や安全(保健・安全)	17	教師は、望ましい生活習慣や健康・安全に関する指導に努めている。	3.49
	18	子供は毎日楽しく学校に通っている。	3.57
	19	元気いっぱいからだを動かす。(業間休み・昼休み・放課後の遊び)	3.45
	20	安全のために正しい判断ができる。	3.28
	21	早寝、早起き、朝ご飯(規則正しい生活)を実践し、健康を心がけた生活をしている。	3.34

## <保護者アンケート集計の結果について>

- ・項目 No.1・2・18 の平均は 3.5を超え、No.3・5・11・17・19においても、平均が3.4を超えており、多くの保護者の皆様に、学校及び担任の実践や努力を認めていただけていることがわかりました。引き続き、学習指導にも力を入れ、生活・安全指導についても、全職員で再確認して共通理解をし、同一歩調で進めてまいります。
- ・道徳的な行動面 No.8においては、平均3.0を下回っております。他者と共によりよく生きていくために道徳性をさらに養い、児童自身が主体的な判断ができるように、学校とご家庭と協力し合って取り組んでまいりたいと思います。
- ・学習面 No.12・13においても、平均3.0を下回っております。今後も、児童の学習意欲が高まるような指導、支援を行い、自分の考えをもち、友達と伝え合う学習に力を入れ、共に学び合う姿勢が定着するように努めてまいります。

## 児童による「学校生活アンケート」

集計方法は、学校評価アンケートと同じ(4点満点の平均値)

おも おも おも おも  
<4点→そう思う、3点→やや思う、2点→あまり思わない、1点→思わない>

No.	評価項目	評定平均
1	友達と仲良くしたり、助け合ったりしている。	3.63
2	友達の気持ちを考えて行動している。	3.46
3	学習や遊びの決まりを守っている。	3.60
4	自分から「ありがとう」「ごめんなさい」が言える。	3.65
5	先生や友達・地域の方に、「おはようございます・さようなら」など進んであいさつをする。	3.51
6	授業に自分から取り組んでいる。	3.35
7	授業中、友達と積極的に話し合っている。	3.32
8	話をよく聞くこと・ノートを書くことができる。	3.52
9	授業の内容がよくわかっている。	3.41
10	やるべき学習は、あきらめずに最後までやっている。	3.54
11	学校へ通うのは楽しい。	3.46
12	業間休み・昼休みには、元気いっぱい体を動かしている。	3.33
13	安全に気を付けて行動している。	3.64
14	早寝、早起き、朝ご飯を心がけ、健康的な生活をしている。	3.50

### <学校生活アンケートの集計結果について>

- ・項目4「自分から『ありがとう』『ごめんなさい』が言える。」が最も高い評価となりました。児童が自分自身の行動を振り返り、素直に相手に伝えられるよう、今後も支援を続けてまいります。
- ・「友達と仲良くすること」「決まりを守ること」「安全に気を付けて行動すること」等の項目においては、3.6ポイントを超えており、互いに気持ちよく生活していくために必要なスキルは、全般的に身に付いてきていると言えます。
- ・学習に関する項目8・9・10は、3.4以上となり、高い値を維持しています。保護者や教師のアンケート結果と同じように、項目7「友達に自分の考えを伝えること」に課題がある結果となりました。今後も、自分の考えをもつことや、話合い活動の場面をより積極的に取り入れてまいります。
- ・児童アンケートでは、「あきらめずに学習に取り組んでいる」「規則正しく健康的な生活をしている」等の項目が、保護者アンケートの結果より、高い値になっています。子供たち自身は「頑張っている」「できている」という認識のようです。

### <まとめ>

「学校に通うのが楽しい」という項目において、児童・保護者・教職員共に相対的にポイントが高くなっています。今後も楽しい学校を維持していくよう、全教職員で協力して学校教育を推進してまいります。

健康・安全に関する項目では、児童の意識が高く、保護者の皆様からも学校での教師の指導に対して、一定の評価をいただきました。

今後もチーム平山として、保護者の皆様、地域の皆様と協力し、安全・安心を第一に教育活動を進め、児童の学習意欲がさらに向上するよう努めてまいります。ご家庭の多大なるご理解、ご協力をいただいているところですが、引き続き学校教育の推進のために、保護者の皆様のさらなるご理解、ご協力ををお願いいたします。